

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズサポートつばさ		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 26日		～ 2026年 3月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年 3月 1日		～ 2026年 3月 6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムの内容を従業員だけで決めるのではなく利用している生徒にも意見を聞きながらなるべく取り入れている。	利用している生徒のやってみたいことや体験してみたいことを聞き、長期休みの活動だけでなく日々の活動などに積極的に反映させている。実際に生徒ができるかを知るために職員が自ら体験することを心がけている。	よりアイデアを提案しやすい雰囲気を作る。
2	他の事業所を利用していること一緒に活動する機会があり、同じ事業所の生徒だけでなく普段あまり関わりのない子たちとも関わりを持つことでコミュニケーションの機会を増やしている。	他の事業所と協力してイベントを開催するなど、普段かかわりのある子だけではなく、普段かかわりのないことの活動することでコミュニケーションの機会を増やしている。	他人の目が常にあるということを自覚し、社会のルールをしっかりと守れるように支援していく。
3	従業員が意識的に行動をし、利用者の安全に注意を向け、事故の発生を防ぐよう行動している。	町の会議で共有のあった他の事業所で実際にあった事例などを、同じような事例にならないために自分たちがどういった対応をすればいいのか、その事業所はどういった対応をしていたのかなどをこまめに共有している。	従業員が高いレベルでサービスを提供できるように知識をしっかりと付ける。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎車の数	人によっては大型車が苦手ということがあったり、ガソリン高騰の問題がある。	助成や送迎向けの車を探す。
2	従業員の数	求人の問題。規定人数はいるが、よりよいサービスの提供のためにハローワークやインディードに掲載しているが保有資格の問題がある。	業務内容を簡潔にかつ、伝わりやすく記載する。
3	サービスを提供するに当たって、マンネリ化しないようにする。	学校帰りだと時間も限られるので、休日になるべくいつもと違う内容を行うようにする。	従業員が高いレベルでサービスを提供できるように知識をしっかりと付ける。